



JAMCA ニュース

No.95

2017年10月1日

発行
協会事務局

編集事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31
ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066
〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3
☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988
ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

Coffee Break

中部国際自動車大学校 理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会 副会長

齋木 寛治



目の回るような忙しさ全力投球の毎日では緊張感ばかりで焼き切れてしまいます。我々教育に携わる者こそ余裕をもって新しい方向に向かって教え・育て・鍛える教育が必要ではないでしょうか。ゆとりは自分で創る甲斐性も大事な事です。

毎年ですが、学生を卒業させ、続いて入学生の受け入れ、目の回るような年度初め。と毎年同じことの繰り返しですが、これからは大きく変わると思います。と言うのは一昔前までは、自動車産業の歴史を大きく眺めてみると、戦争とか経済恐慌とかの時代を変える事件を契機として、かなりはつきりした変化が現れており、それがほぼ15年をI期(試作車時代)として次の15年をII期(高価車時代)と教わった。しかし現在は15年先どころか1年先もわからない時代になってきた。文部科学省の専門職大学のパブリックコメントが公募され状況結果を待ちたいと思います。国土交通省も40年までに英国やフランスでガソリン自動車やディーゼル自動車の化石燃料使用車販売禁止などの措置を受け、EVの普及が想定より早まったと指摘。「20年代には相当なスピードでEVが(市場に)入ってくるのではないか」水素自動車等の化石燃料以外にシフトする事に対して、アイシン精機ではEVへ切り替わり主力のエンジン関連部品の生産がなくなった場合、連結売上高は二兆円近

くがなくなると新聞報道されました。

一年先どうなっているか分からない時代。国土交通省にはEVや水素エンジンに対する教育、教科書、一級整備士に対する待遇、自動運転に対する教職員教育等は今少し時間を取りたいと思います。JAMCA会長を先頭に理事会全員頑張っています。

今回は難しい論説ではなく時代を駆け抜けたあの人物の「意外な趣味」さすがに歴史に名を残す偉人たちが、趣味にたいしてもとことん夢中になっていたようです。

実はヴァイオリンの名手

アインシュタインは特に好きだったのが6歳の時に始めたヴァイオリン。アメリカに渡ったときにもその手にはヴァイオリンが有りました。

東北屈指のレコード蒐集家

宮沢賢治は、裕福な家庭に育っています。25歳の頃高価な蓄音機をいち早く入手し、当時はまだ贅沢品だったレコードを熱心に蒐集。余りにもたくさん買ったためイギリスのポリドールより感謝状が贈られました。

趣味は「レンガ積み」

チャーチルはこの趣味によって、激務の疲れを癒していました。その趣味とはレンガ積み。週末になると自身が所有するカントリーハウスへ足を運び広大な庭園の中で黙々とレンガの壁を築きあげることが、何よりストレス解消法と成っていたのです。それもプ

ロ顔負けの腕前だったとか。

生粋のコーヒーマニア

ベートーヴェンはコーヒーをこよなく愛していました。しかもそのこだわりは半端ではありません。豆や器具は特上ものを厳選、1杯につき60粒のコーヒー豆をきっちりと数えトルコ式のミルで挽きこれを毎朝の習慣としていたそうです。

これからは何か趣味を持ってチャーチルのようにストレスを解消しては。私も多くの趣味が有り、お金のかからない物ばかりです。全国各地のコカコーラ瓶、カン、グッズ、写真、カメラ蒐集、SPレコード現在約1万枚、骨董品、これらを手に触れているとチャーチルのように激務を癒してくれます。趣味を何か1つにせよと何時も言われています。これからどうなるか会長、理事会とも、文部科学省、国土交通省、にJAMCAとしてのお願いをしまります。JAMCAの教職員の先生方のお力添えで、この重要な時。学生募集及び現場で役に立つ人材を多く育てて下さるようお願い申し上げます。

CONTENTS

- | | |
|-------|--|
| 2面 | 震災時の減災へ向けた今後の取り組み(車の活用例を中心に) |
| 3面 | クルマ大好き!、活躍!!女子!卒業生 |
| 4面・5面 | 給付型奨学金の創設など変化する奨学金平成29年度の状況(独)日本学生支援機構の奨学金の現状と今後 |
| 6面・7面 | 協会トピックス・地区通信 |
| 8面 | 私の教材活用・編集後記 |